



ひろしまチャイルドラインメディア講演会

講演会

メディア漬けで壊れる子どもたち ～スマホ社会の落とし穴～



あなたの子どもは
大丈夫？

講師 清川 輝基 氏
(NPO 法人子どもとメディア代表)

1942年生まれ。1964年東京大学教育学部教育行政学科卒業。同年NHKに入局。社会報道番組ディレクターとして「ニュースセンター9時」などを担当。19時ニュース編集責任者、報道局次長、NHK長野放送局長、NHK放送文化研究所研究主幹などを歴任。その間慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所講師も勤める。元さくら国際高等学校校長。

NPO 法人チャイルドライン支援センター初代代表理事、NPO 法人子どもとメディア代表理事、日本小児科医会「子どもとメディア対策委員会」特別委員。

今、スマホ依存症、依存予備軍が急激に増えています。

子どもたちの生活リズムの乱れ、心とからだのに起きている異変の原因の1つは「メディア漬け」です。

子育て中のママやパパ、若い人たち、子育て先輩の方々、どこの地域の方も、みんなで子どもの未来について考えてみませんか？

チャイルドラインの電話にも「映像を流された。どうすればよいか」あるいは「LINEで『死ね』と書かれた」といった内容のものが増えてきました。

昨年の夏、LINEでやり取りをする中で仲間割れが起き、呉市灰が峰で、少女の遺体が発見されたことは、記憶に新しいところです。

また、全国的にもLINEでのいじめによる自殺も相次いでおり、「スマホ」「インターネット」が子どもたちの暮らしに大きく影響していることは否めません。

今回は、子どもとメディア問題の第一人者でいらっしゃる清川氏をお迎えし、その危険性と、付き合い方についてお話をさせていただきます。大人として子ども達を危険にさらさないための予防策もお話しいただきます。

清川氏は、先ごろ「インターネットに奪われる子どもたち～スマホ社会とメディア依存への対応」(共著)という本を出版されました。

12月9日(火)

19時～21時

アステールプラザ会議室



参加費 *大人 1000円
*こども無料

★事務局まで電話かFAXまたはEメールでお申し込み下さい。

後援：広島市教育委員会、広島市PTA協議会、広島県小児科医会
中國新聞社、NHK広島放送局、中国放送

主催：特定非営利活動法人
ひろしまチャイルドライン子どもステーション

〒730-0013

広島市中区八丁堀7-11広島YMCA 気付

TEL/FAX 082-233-8655

事務局携帯 090-7998-6113

E-mail hiroshima-childline@fine.ocn.ne.jp